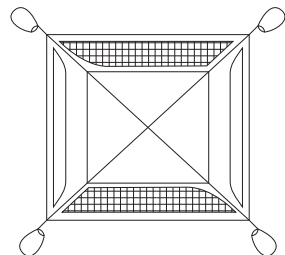
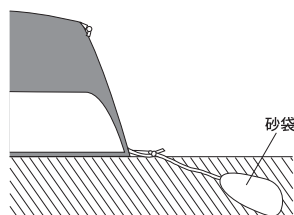


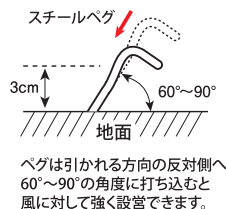
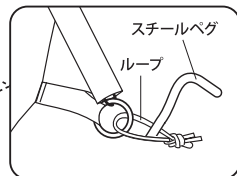
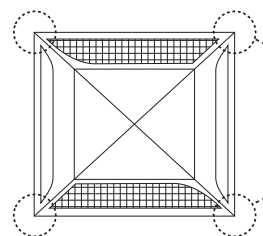
4 砂袋を使用する場合

砂袋に砂を入れ、本体の四隅に結び、砂の中に埋めてください。



5 スチールペグを使用する場合

本体の四隅のループをスチールペグで固定してください。

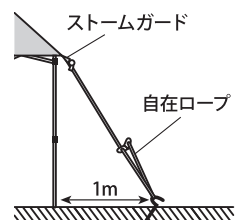
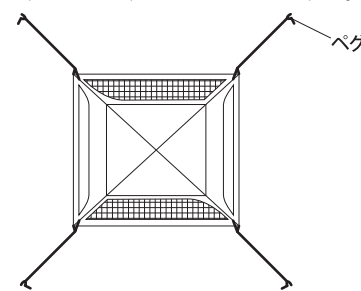


フロアにしわが無くなるように、ループを少し引っ張りながらペグで固定してください。

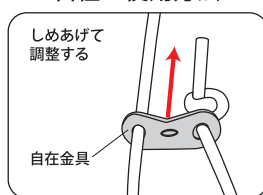
風が強いときは本製品を使用しないでください。ポールが折れたり本体が飛ばされることがあります。

6 ストームガードを使用する場合

ストームガードシステムはシェードの安定性を高めます。各コーナーに付属のロープで結び、図のようにペグで固定します。



自在の使用方法



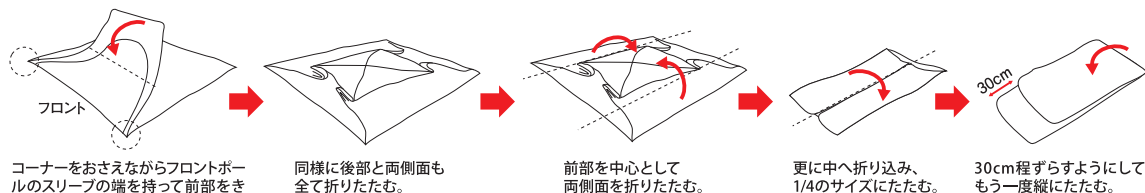
上図の要領にて4カ所にロープをセットし、本体から約1m離れた位置にペグ打ちして固定します。自在をしめあげて、ポールが前後左右に大きく動かなくなるよう調節してください。

自在ロープの端をストームガードのループに結びます。ペグを打ち、ロープをかけて自在をしめロープの長さを調節します。

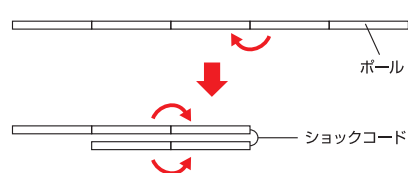
大きなサイズのシェードは構造上、風の抵抗を受けやすくなっています。「ストームガードシステム」を必ずご活用ください。

撤収手順

1 ポールを全て外し、シェードの四隅をきれいに広げ四角形にしてから、下図のようにしてたたみます。



2 ポールを全ておりたたみポールケースに収納し、シェードスキンを下図のように巻いて、キャリーバッグに収納して完了です。



ポールを収納する際は、真ん中から折りたたむようにすると、ショックコード（ゴム）全体に均一に、テンションがかかり、ショックコードの寿命を延ばす事が出来ます。



Model 2218309
2218353

FAMILY SCREEN SHADE

【 ファミリースクリーンシェード 】

取扱い・組立て説明書

この取扱い説明書は大切に保管してください。

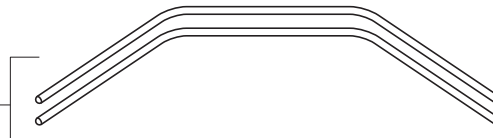
この度はコールマン製品をお買い上げいただき誠に有難うございました。設営の際には水はけが良く、できるだけ平らな場所を選んでください。また、石や木の枝等、本製品を傷つけるおそれのあるものは、あらかじめ取り除き、整地してから設営してください。

各部の名称・セット内容

セット内容

お出掛けになる前に一度、パーツ等の不足がないかご確認ください。

- シェードスキン ×1
- ポール ×2
- 砂袋 ×4
- スチールペグ ×8
- ガイロープ ×4



設置時



【品番により一部仕様や見た目が異なります】

ニューウェルブランズ・ジャパン合同会社

お問い合わせ先

コールマンカスタマーサービス: 0120-111-957

受付時間: 月曜日～金曜日 (祝祭日を除く) 10:00～17:30

組立・使用上の注意及び禁止事項

⚠ 危険 この警告を無視して誤った組み立て方や使い方をすると、人が死亡、または重傷を負う事故が想定される内容を表しています。

- シェード内での火気の使用は、一酸化炭素中毒等、大変危険、かつ生命をおびやかすおそれがありますので絶対におやめください。また火災等の原因となりますので、火気から離れたところに設営してください。
- 台風、暴風雨、落雷等の悪天候の際は危険ですのでシェードの使用はおやめください。
- 河原の中洲や崖下などの増水、落石の危険のある場所でシェードを設営しないでください。

⚠ 注意 この注意を無視して誤った組み立て方や使い方をすると、事故やケガといった人的傷害、又は物的傷害の発生が想定される内容を表しています。

- お出かけの前に全ての部品が揃っているか確認してください。
- 設営は2人以上で行ってください。無理な設営はポールの破損や本体破れの原因となります。
- 設営の際はグローブを着用してください。
- ポールを伸ばす際は各節を完全に差し込んでください。また、指を挟まないように注意してください。
- ポールを伸ばす際は周囲に十分注意してください。近くに人がいないことを確認してください。
- シェード本体を立ち上げる際はポールのはね返りに注意してください。
- 小さいお子様にポールの組み立てやペグ打ちの作業をさせないでください。
- 風が強い時はシェードの設営を行わないでください。本体が飛ばされて思わぬ事故やポール折れ、本体破損の原因となります。
- シェード設営の際は水はけが良く、できるだけ平らな場所を選んでください。また、風の影響を受けにくい場所を選んでください。
- 石や木の枝等、シェードを傷つけるおそれのあるものはあらかじめ取り除き、整地してから設営してください。
- シェード本体は砂袋またはペグで確実に地面に固定してください。風で飛ばされたり雨水が溜まって思わぬ事故につながる場合があります。
- シェードを設営する場所によっては付属のペグが使用できない場合があります。あらかじめ行かれる場所の地面の状態を確認しておいてください。
- シェードから長時間離れる場合は必ず撤収してください。急な天候の変化、突風などにより、シェードが飛ばされて思わぬ事故の原因となります。
- 結露について
外気との温度差が大きいと生地の内側の壁面に水滴がつくことがあります。シェード内の換気を行うことで改善することができます。

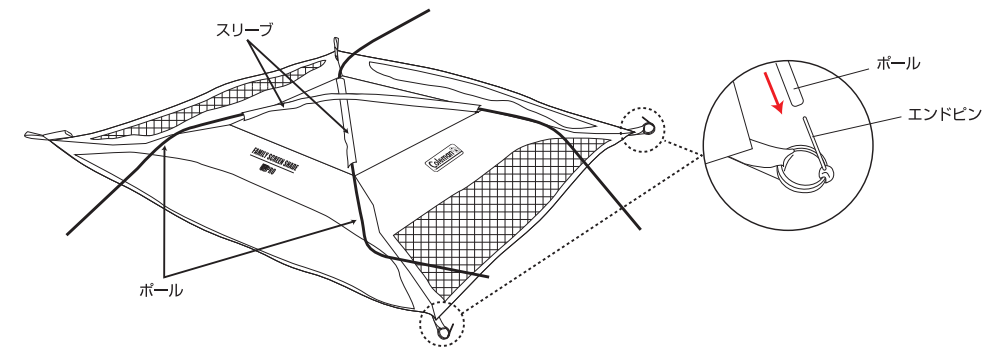
収納・管理の注意

⚠ 注意 この注意を無視して誤った組み立て方や使い方をすると、事故やケガといった人的傷害、又は物的傷害の発生が想定される内容を表しています。

- 使用後は汚れを落とし、十分に乾かしてから収納、保管してください。濡れたままの状態で収納しますと、色移りやカビ発生の原因となります。
- 撤収時、雨などで本体を乾かせない場合は、持ち帰ったあとできるだけ早く乾燥させてください。そのまま放置しますと色移りやカビ発生の原因となります。
- 汚れを落とす場合は、固く絞った布で拭き取りよく乾燥してから保管してください。
- シンナー、ベンジンなどの有機溶剤の使用は、色落ち、変色およびプリントや樹脂加工の剥がれの原因になります。
- ポール本体に付いた砂や土はきれいに拭き取ってから収納してください。また、濡れたまま収納しますと腐食の原因となります。
- 本体、収納ケースは洗濯しないでください。
- 幼児、子どもの手の届かない場所に保管してください。
- 直射日光が当たらない場所で保管してください。

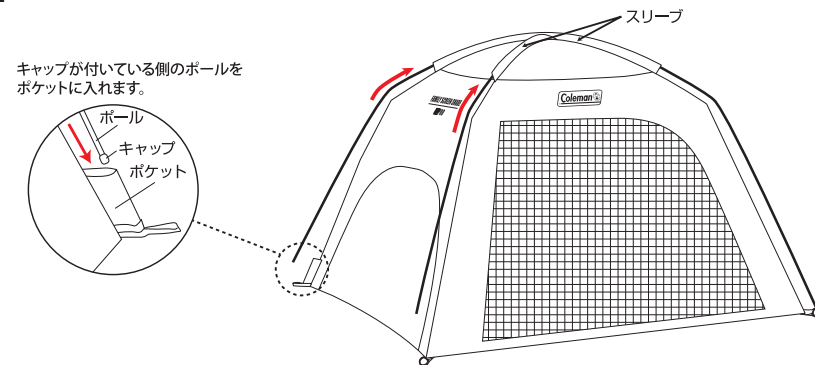
設営手順

1 シェードスキンを広げポールを伸ばします。次にポールをスリーブに通し、一方の端をエンドピンに差ししてください。



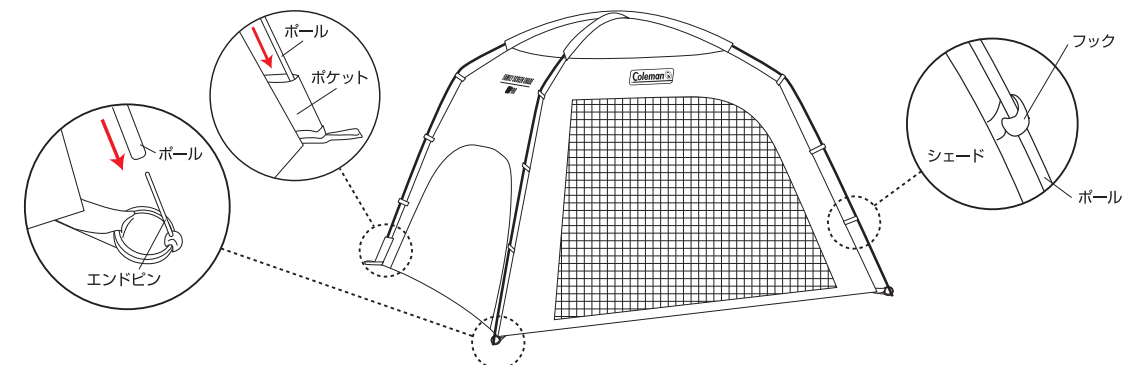
⚠ ポールを伸ばす際には、各節を完全に差し込んでください。不十分な場合、ポールが折れる可能性があります。また、スリーブに通す際は引っ張らず必ず押し入れてください。

2 スリーブを持ちながら、矢印の方向にポール2本を押し入れ、シェードを立ち上げます。



⚠ ポールを通す際は必ずスリーブを持って押し込んでください。スリーブを持たずに押し込んだり、ポールを引き入れたりしますと、ポールやスリーブが破損するおそれがあります。また、立ち上げの際にはポールのはね返りにお気をつけください。

3 立ち上がったならポールを手前のエンドピンに差ししてください。最後にシェードについているフックを各ポールに掛けてください。



⚠ フックをポールにかける際、指を挟まないように注意してください。